

SHARP®

コンペット

取扱説明書
プリンタ電卓
形名 CS-2629A

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、お客様ご相談窓口のご案内とともに、いつでも見ることが
できる場所に必ず保存してください。

安全にお使いいただくために

図記号について この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠警告 人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

⚠注意 人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

- 図記号の意味**
- ⚠ 記号は、気をつける必要があることを表しています。
 - ⊘ 記号は、してはいけないことを表しています。
 - ❗ 記号は、しなければならないことを表しています。

⚠警告

- この製品は、水のかかる場所やぬれた手で使用しないでください。また、水やコーヒーなどの液体の入った容器をそばに置かないでください。
- 内部に水などが入ると、火災や感電の原因となります。

⚠警告

- 電源は、AC100V(50/60Hz)のコンセントを使用してください。
 - 指定以外の電源を使用すると、火災の原因となります。
- 万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態の場合は、すぐにこの製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買いあげの販売店にご連絡ください。
 - そのまま使用すると火災、感電の原因となります。
- 雷がなりはじめたら、落雷による感電、火災の防止のため、この製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードを傷め火災や感電の原因となります。
- 電源プラグを直接コンセントに接続してください。
 - タコ足配線は過熱し、火災の原因となります。
- お客様による改造や修理はしないでください。
 - 火災や感電、けがの原因となります。

△注意

- 損傷・故障を防止するために電源コードの取り扱い扱いは、次のことを必ずお守りください。
 - 電源コードを熱器具に近づけないでください。
 - 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
 - コンセントへの差し込みがゆるく電源プラグがぐらついたり、電源プラグや電源コードが熱いときは、使用をやめてください。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
 - 電源プラグや内部にほこりや汚れ、水滴がつきますと、火災や感電・漏電の原因となることがあります。
 - 内部にホッチキスの針などの異物が入りますと、火災の原因となることがあります。
- 夜間や旅行などで、長時間使用しないときは、この製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

△注意

- 電池は誤った使いかたをすると、破れつや発火の原因となることがあります。また、液もれして機器を腐食させたり、手や衣服などを汚す原因となることもあります。以下のことをお守りください。
 - 電池のプラス“+”の向きを正しく入れる。
 - 使えなくなった電池を機器の中に放置しない。
 - 水や火の中に入れて、分解しない。
- この製品に使用している電池を取り外した場合は、小さなお子様が電池を誤って飲むことがないようにしてください。電池は幼児の手の届かない所に置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

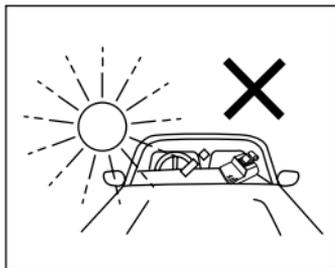
〈もくじ〉

◇安全にお使いいただくために	1
◇おねがい	4
◇初めてお使いになるときは	5
◇各部のなまえとはたらき	6
◇ロールペーパーの付けかた	13
◇計算のしかた	14
◇エラーについて	36
◇インキリボンの交換	37
◇メモリー保護用電池の交換	39
◇仕様	40
◇異常が発生した場合の処理	41
◇アフターサービスについて	42
◇保証書（保証規定）	43

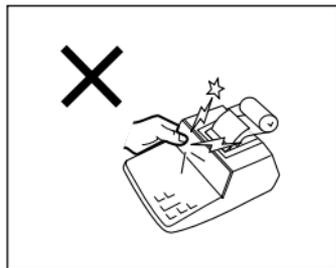
〈ご注意〉

- 絶縁シート（メモリー保護用電池の消耗を防ぐためのシート：本体裏面に装着）を抜き取らずに、この製品を使用しないでください。
絶縁シートを装着したまま使用すると、誤って電源プラグがコンセントから外れたとき、設定していた日付や時刻、換算レート、税率（ディスカウントレート含む）の内容がクリア（消去）されます。
- 電源プラグをコンセントから抜くとメモリー（グラントータルメモリー含む）、アイテムカウンタ、計算途中の内容はクリアされます。
- お客様または第三者がこの製品および付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は、一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

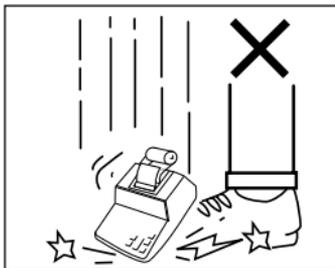
おねがい



日の当たる自動車内・直射日光の当たる場所・暖房器具の近くなどに置かないでください。
高温により、変形や故障の原因になります。



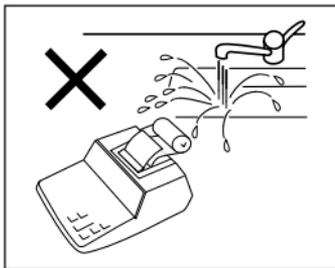
表示部はガラスでできていますので、強く押さないでください。
割れることがあります。



落としたり、ぶついたり、強いショックを与えないでください。
大きな力が加わり、壊れることがあります。



お手入れに揮発性の液体（シンナー、ベンジンなど）や、ぬれた布などは使用しないで、乾いたやわらかい布をご使用ください。
変質したり色が変わったりすることがあります。



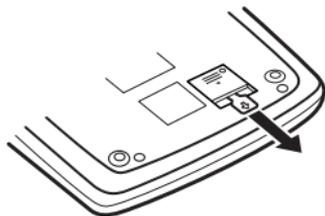
この製品は防水構造になっていませんので、水など液体がかかる場所での使用や保存は避けてください。
雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

初めてお使いになるときは

初めにメモリー保護用電池*の絶縁シートを抜き取り、リセット(初期化)により製品の状態を一定に整えてから、日付と時刻を合わせてお使いください。

1. 絶縁シートを抜き取り、リセット(初期化)する

- ①メモリー保護用電池の絶縁シートを矢印の方向に抜き取ります。



- ②本体裏面のリセットスイッチを押します。
(41ページ「異常が発生した場合の処理」参照)
*時計が2005年01月01日、午前12時00分00秒から動きはじめます。
- ③電源コードのプラグをAC100Vのコンセントに接続し、電源/プリント/アイテムカウントスイッチを“ON”側にします。“0.”と表示されることを確認します。



2. 日付、時刻を合わせる

例：2006年4月15日、午後3時38分(15時38分)の場合

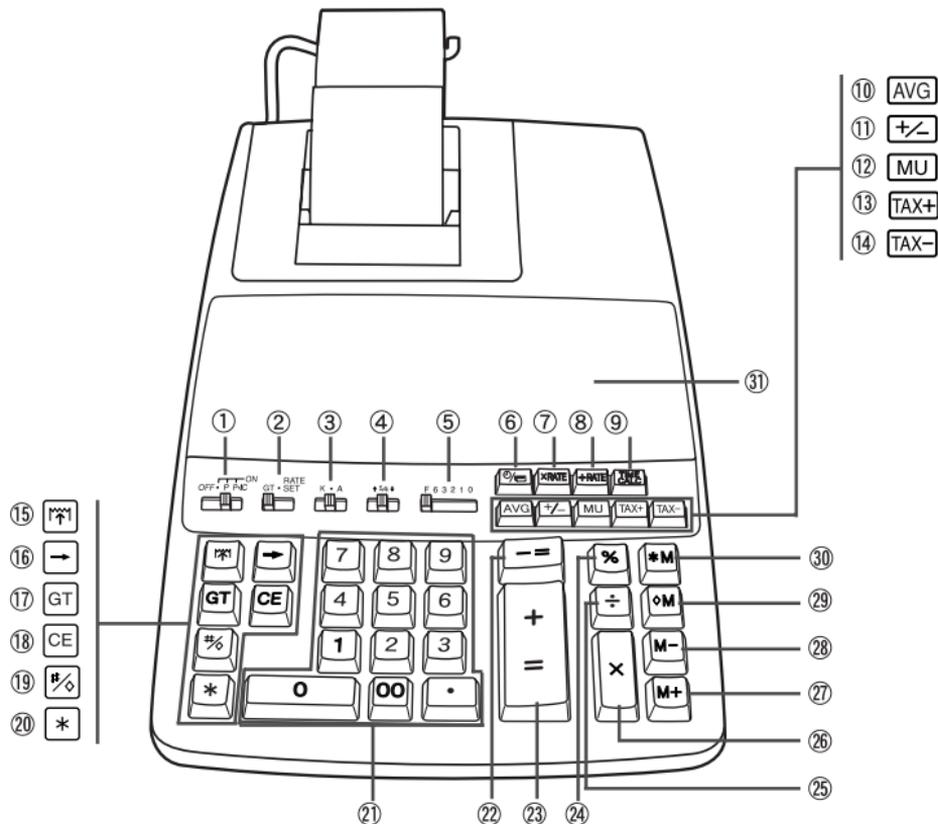
操 作	表 示
GT・RATE SET	
2006 □ 4 □ 15	2006-04-15
15 □ 38	3-38 00 P
	0.

(7ページ「② グランドトータル・レート設定スイッチ」参照)

* 設定が終わると午後3時38分00秒から時計が動きはじめます。

*メモリー保護用電池は、電源プラグがコンセントからはずれたときや停電などでAC電源が切れたときに、日付、時刻、換算レート、税率(ディスカウントレートを含む)の内容を保護するための電池です。

各部のなまえとはたらき



①  電源/プリント/アイテムカウントスイッチ

“OFF”：電源切。

“●”：電源入。無印字モードを指定します。
キー以外では印字は行われません。

“P”：電源入。印字モードを指定します。計算結果などが自動的に印字されます。

“P・IC”：電源入。印字・アイテムカウントモードを指定します。

1) 加減算用アイテムカウンタ

- 加減算で、を押すごとにアイテムカウンタに1が加えられ、を押すごとにアイテムカウンタから1が減算されます。

- アイテムカウンタの内容は、加減算の結果や途中結果などを求めたときに印字されます。

- アイテムカウンタの内容は、、、、、、のいずれかを押すとクリアされます。

2) グランドトータル用アイテムカウンタ

- ②のスイッチ(右記)が“GT”のとき、グランドトータルメモリーに数値が加えられると、アイテムカウンタにその回数がカウントされます。

- を押せばカウントされた回数が印字されると同時にアイテムカウンタの内容はクリアされます。

3) メモリー用アイテムカウンタ

- メモリーの加減算で、を押すごとにアイテムカウンタに1が加えられ、を押すごとにアイテムカウンタから1が減算されます。

- アイテムカウンタの内容は、メモリーの内容を呼び出したときに印字されます。

- アイテムカウンタの内容は、を押すとクリアされます。

ご注意：アイテムカウンタは±999までカウントし、それを超えると、ふたたび0からカウントします。

②  グランドトータル・レート設定スイッチ

“GT”：、、、、を押して得られる結果や、を押して得られる合計値がグランドトータル(累計)メモリーに自動的に加算されます。

“●”：一般の計算を行うときはこの位置にします。

“RATE SET”：日付、時刻、換算レート、税率(ディスカウントレート含む)を設定するときはこの位置にします。

日付：

- 年・月・日の順に入力し、を押して設定します。

- 年・月・日の区切りはを使います。

- を押したとき、入力した値が次の範囲であれば日付として設定し、表示部に表示します。

年：2000～2099(4桁で入力)

月：1～12 日：1～31

範囲外であれば表示部に“ERROR”を表示し、直前に設定していた日付を表示します。

時刻：

- 時・分の順に入力し、を押して設定します。(秒は入力しません。0秒から時計が作動します。)
- 時・分が1桁のときは、十の位の“0”の入力は省略できます。
- 時・分の区切りはを使います。
- を押したとき、入力した値が次の範囲であれば時刻として設定し、表示部に表示します。

時：0～23(24時間制で入力)

分：0～59

範囲外であれば表示部に“ERROR”を表示し、直前に設定していた時刻を表示します。

換算：

- を2回押した後に、換算レートを入力してを押します。
- 6桁の範囲で設定できます。(小数点は1桁と数えません。)

税率：

- を2回押した後に、税率を入力してを押します。ディスカウントレートはを2回押した後に、置数して、の順に押します。
- 4桁の範囲で設定できます。(小数点は1桁と数えません。)

ご注意：• 設定した日付や時刻、換算レート、税率は変更するまで記憶されています。

③ K・A コンスタント・アディングモードスイッチ

- “K”：定数乗除算を行うときはこの位置にします。
- “●”：一般の計算を行うときはこの位置にします。
- “A”：アディングモードでは加減算において、置数の後(、、)を押したとき、置数値の小数点位置が⑤のスイッチ(TAB)で指定した位置に自動的に移動します。
- ただし、TABが“F”のときや、置数にを使用したとき、また、加減算以外の計算ではこの機能は働きません。

④ ラウンド(5/4)スイッチ

- ⑤のスイッチ(TAB)により指定された小数部桁数の下位1桁目の処理方法を指定します。(例：TABが“3”のときは、4桁目(小数第4位)が処理されます。)
“↑”：切り上げ “5/4”：四捨五入
“↓”：切り捨て
- TABが“F”のときや、計算の途中結果など、小数部桁数が固定されない場合の端数は、上記指定にかかわらず切り捨てられます。

⑤ 小数部桁数指定(TAB)スイッチ

計算結果の小数部桁数を指定します。

- “F”：小数部桁数は固定されません。“浮動”になります。
- “6、3、2、1、0”：小数部桁数をそれぞれの桁数に固定します。

⑥ 時計/カレンダーキー：

- キーを押すたびにモードが切り替わります。
計算モード → 日付表示モード → 時計表示モード → 計算モード
- 日付や時刻を設定するときにも使います。
(7ページ「② グランドトータル・レート設定スイッチ」参照)

⑦ 換算キー

換算を行うときに押します。
また、換算レートを設定、確認するときに使います。

換算レートの確認：

-  を2回押した後にこのキーを押します。
- ①のスイッチが“●”のときは換算レートを表示します。
 - ①のスイッチが“P”、“P・IC”のときは“TC”シンボルとともに換算レートを印字します。

⑧ 換算キー

換算を行うときに押します。

⑨ 時間計算キー

- 時間計算で“時”、“分”を入力するとき使います。“時”・“分”を入力するときは、置数後このキーを押します。(“秒”の入力は置数するだけです。このキーを押す必要はありません。)
- “時”を入力しないときは、0を置数後このキーを押します。
- “分”を入力しないときは、このキーのみ押すか、0を置数後このキーを押します。
- このキーを押したとき、置数した値が次の範囲であれば“時”・“分”として設定されます。
時：6桁以内
分：0～99(60以上を置数すると“時”に繰り上がります。また、3桁以上を置数したときは下2桁が有効となります。)
- “秒”は置数した値が次の範囲であれば“秒”として設定されます。
秒：0～99(60以上を置数すると“分”に繰り上がります。また、3桁以上を置数したときは下2桁が有効となります。)

⑩ **AVG** アベレージキー

平均値を求めるときに押します。

⑪ **+/-** サインチェンジキー

表示数値の符号を反転させるときに押します。

⑫ **MU** マークアップキー

割増・割引計算、売価計算、原価計算、変化率計算を行うときに使用します。

⑬ **TAX+** 税込計算キー

税込計算を行うときに押します。

また、税率(ディスカウントレート含む)を設定、確認するときには使用します。

税率の確認：

*****を2回押した後にこのキーを押します。

- ①のスイッチが“●”のときは税率を表示します。
- ①のスイッチが“P”、“P・IC”のときは“TX”シンボルとともに税率を印字します。

⑭ **TAX-** 税抜計算キー

税抜計算を行うときに押します。

⑮ **紙送りキー**

このキーを押している間、ロールペーパーを連続的に送ります。

⑯ **→** 右シフトキー

表示数値が1桁ずつ右に移動します。置数値を1桁訂正するときには使用します。また、置数時の工

ラーを解除するときにも使用します。

⑰ **GT** グランドトータルキー

- グランドトータルメモリーの内容を呼び出すと同時にグランドトータルメモリーの内容をクリアします。
- グランドトータル計算を始めるときは最初に **GT** ***** と押します。

⑱ **CE** クリアエントリーキー

置数直後やメモリー(グランドトータルメモリー含む)の内容を呼び出したときなどに押せば表示数値がクリアされます。

⑲ **#◇** ノンアド/サブトータルキー

ノンアドキー：①のスイッチが“P”、“P・IC”のとき有効

日付や番号など、計算に直接関係しない数値を印字するときには使用します。数値を置数したすぐ後にこのキーを押すと、その数値を“#”シンボルとともにロールペーパーの左側に印字します。

サブトータルキー：①のスイッチが“P”、“P・IC”のとき有効

加減算の途中結果(サブトータル)や乗除算の途中結果を印字するときには押します。このキーを押せば、“◇”シンボルとともに途中結果を印字し、引き続き加減算や乗除算を続けることができます。

*①のスイッチが“●”のときはこのキーを押すと“P”シンボルとともに表示数値を印字します。

- ①のスイッチが“OFF”以外で、表示部に日付または時計が表示されているとき、このキーを押すと“#”シンボルとともにその内容をロールペーパーの左端から印字します。

例：日付印字

#2006.03.15.....

(2006年3月15日の場合)

時刻(時計)印字

#10.30 A

(午前10時30分の場合)

#6.25 P

(午後6時25分の場合)

*日付、時刻印字後、計算モードに戻ります。

⑳ * トータルキー

加減算を行うとき、計算を始める前と、結果を求めるときに押します。

また、設定した換算レートや税率(ディスカウントレート含む)、メモリー(グラントータルメモリー含む)を除く計算機内部をクリアしたり、エラーを解除するときにも押します。

㉑ 0 ~ 9 00 . 置数キー

数値を置数するときを押します。

㉒ - = マイナスイコールキー

置数値などを減算するときを押します。

また、乗数、除数が負の乗除算の最終結果を求めるときにも押します。

㉓ + = プラスイコールキー

置数値などを加算するときや、乗除算の最終結果を求めるときに押します。

㉔ % パーセントキー

パーセント乗除算を行うときに押します。

㉕ ÷ 除算キー

除算を行うときに押します。

㉖ × 乗算キー

乗算を行うときに押します。

㉗ M+ メモリープラスキー

置数値や計算結果をメモリーに加算するときを押します。

㉘ M- メモリーマイナスキー

置数値や計算結果をメモリーから減算するときを押します。

㉙ ◊M サブトータルメモリーキー

メモリーの内容を呼び出します。

㉚ *M トータルメモリーキー

- メモリーの内容を呼び出すと同時にメモリーの内容をクリアします。
- メモリー計算を始めるときは最初にこのキーを押します。

③① 表示部



M : メモリーに0以外の数値が記憶されているとき表示されます。

— : 表示数値が負のとき表示されます。

● : グラントータルメモリーに0以外の数値が記憶されているとき表示されます。

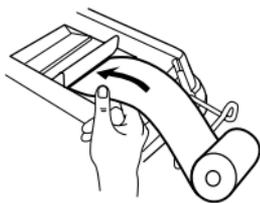
E : エラーが発生したとき表示されます。

ロールペーパーの付けかた

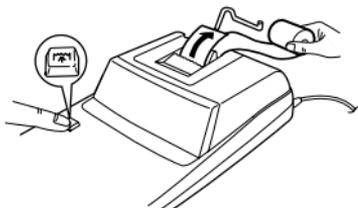
- ① ロールペーパーの先端をはさみなどでまっすぐに切ります。



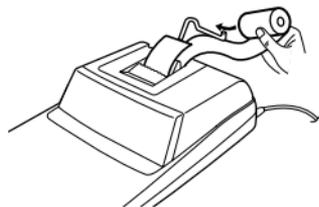
- ② プリンタのロールペーパー挿入口へ、ロールペーパーの先端が入らなくなるまで入れます。ロールペーパーは挿入口に対して、まっすぐ入れてください。



- ③ 電源/プリント/アイテムカウントスイッチを“ON”にして、電源を入れ [ON] を押してペーパーを送ってください。

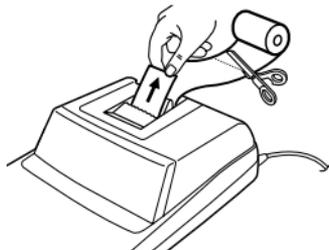


- ④ ペーパーホルダーを起こして、ロールペーパーをペーパーホルダーに取り付けます。



〈ご注意〉

- ◆ 本機はペーパーフリー機構がついていますので、プリンタからペーパーを抜き取る場合は、ペーパーカッター側からまっすぐに引き抜いてください。



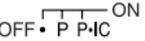
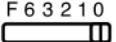
- ◆ ロールペーパーをお求めの際は、もよりの当社製品取扱店に“CS-2629A用ロールペーパー(ROL-P-4)”と指定して、お買い求めください。
なお、当社製品取扱店でお求めになれない場合は、別紙ご案内に記載のサービス会社にお申しつけください。

計算のしかた

1. 計算を始める前に **[*]** を押して、計算機内部の数値や計算命令をクリアしてください。
(設定した換算レートや税率(ディスカウントレート含む)、メモリー(グランドトータルメモリー含む)の内容はクリアされません。)
2. メモリー計算を始めるときは最初に **[*M]** を押してください。
3. グランドトータル計算を始めるときは最初に **[GT] [*]** と押してください。
4. 置数直後などに **[CE]** を押せば表示数値のみクリアされます。
5. 負の値は、赤色で印字されます。

置数値の訂正

例1 $123+556 \rightarrow 123+456$

スイッチ	キ ー 操 作	表 示	印 字	備 考
	123 [±]	123.	123·+	答え
	556 [CE]	0.		
	456 [±]	579.	456·+	
	[*]	579.	579·*	
				
				
				

例2 1234567 → 1234578

スイッチ	キー操作	表示	印字	備考
スイッチはいずれの位置でも可。	1234567   78	1,234,567. 123,456. 12,345. 1,234,578.		

日付・時刻の印字

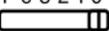
例 日付・時刻を印字する。(2006年4月20日、午後1時52分00秒の場合)

スイッチ	キー操作	表示	印字	備考
OFF P P-IC ON  RATE GT SET  他のスイッチは いずれの位置で も可。	    	2006-04-20 0. 1-52 00 P 0.	#2006・04・20…… # 1・52 P	

●表示部に日付が表示されていないときは、を押して表示させます。

混合計算

例 $(240+180+180-75) \times 8 =$

スイッチ	キー操作	表示	印字	備考
OFF・P・P・IC ON 	* 240 $\left[\begin{smallmatrix} + \\ \pm \\ - \end{smallmatrix} \right]$	240.	240・+	(赤色で印字)
	180 $\left[\begin{smallmatrix} + \\ \pm \\ - \end{smallmatrix} \right]$	420.	180・+	
	$\left[\begin{smallmatrix} + \\ \pm \\ - \end{smallmatrix} \right]$	600.	180・+	
RATE GT・SET 	75 $\left[\begin{smallmatrix} - \\ = \end{smallmatrix} \right]$	525.	75・-	
K・A 	$\left[\times \right]$		525・◇	
$\uparrow 5/4 \downarrow$ 		525.	525・×	答え
	8 $\left[\begin{smallmatrix} + \\ \pm \\ - \end{smallmatrix} \right]$		8・=	
F 6 3 2 1 0 		4,200.	4・200・*	

定数計算

例1 $62.35 \times 11.11 = \textcircled{1}$

$62.35 \times 22.22 = \textcircled{2}$

スイッチ	キ ー 操 作	表 示	印 字	備 考
OFF・P P・IC ON 	62.35  11.11 	62.35	$62.35 \times$ $11.11 = K$ $692.71 *$	被乗数 $62.35 \times$ が 定数となります。 ①
RATE GT・SET 	22.22 	692.71	$22.22 = K$ $1,385.42 *$	②
K・A 				
↑ 5/4 ↓ 				
F 6 3 2 1 0 				
		1,385.42		

例2 $11.11 \div 77.77 = \textcircled{1}$

$22.22 \div 77.77 = \textcircled{2}$

スイッチ	キー操作	表示	印字	備考
OFF P P-IC ON 	$11.11 \div$ $77.77 \pm$	11.11	$11 \cdot 11 \div$ $77 \cdot 77 = K$ $0 \cdot 143 *$	除数 $\div 77.77$ が 定数となります。 ①
RATE GT SET 	$22.22 \pm$	0.143	$22 \cdot 22 = K$ $0 \cdot 286 *$	②
K A 				
↑ 5/4 ↓ 		0.286		
F 6 3 2 1 0 				

加減算（アディングモード）

例 12.45+16.24+19.35-5.21=

スイッチ	キー操作	表示	印字	備考
OFF・P P・IC ON 	1245	12.45	12.45+	(赤色で印字) 答え
	1624	28.69	16.24+	
GT RATE SET 	1935	48.04	19.35+	
	521	42.83	5.21-	
K・A 		42.83	42.83*	
↑5/4↓ 				
F 6 3 2 1 0 				

- キー操作で を使用した場合や加減算以外の計算では、アディングモード*は働きません。

※アディングモード

コンスタント・アディングモードスイッチが“A”のとき加減算において、置数の後 (, ,) を押すと置数値の小数点位置が自動的に小数部桁数指定(TAB)スイッチにより指定された位置まで移動します。

ただし、小数部桁数指定スイッチが“F”のときや、置数に を使用した場合および加減算以外の計算ではこの機能は働きません。

売価計算

例 ある品物の仕入価格が200円のと、売価の20%の利益が得られるように売価を設定します。また、この場合の利益額も同時に求めます。

$$\langle \text{式} \rangle \text{ 売価} = \frac{200}{1 - \frac{20}{100}} \quad \text{利益額} = \text{売価} - 200$$

スイッチ	キ ー 操 作	表 示	印 字	備 考
OFF P P·IC ON 	200 \div	200.	200· \div	売価 利益額
RATE GT·SET 	20 [MU]		20·%M	
K·A 			250·00 *	
↑ 5/4 ↓ 		50.00	50·00 GP	
F 6 3 2 1 0 				

変化率計算

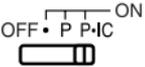
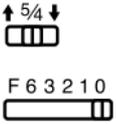
例 昨年度の売上額が1,300万円あり、本年度は1,500万円でした。この場合、昨年の売上げに対して何%変化したかを求めます。

スイッチ	キー操作	表示	印字	備考
OFF・P P-IC ON 	1500 \pm	1,500.00	1,500.00+	(赤色で印字)
	1300 \Rightarrow	200.00	1,300.00-	
RATE GT・SET 	MU		200.00*	変化率(%)
K・A 			15.38%C	
\uparrow 5/4 \downarrow 		15.38		
F 6 3 2 1 0 				

グランドトータル計算

- グランドトータル計算を始めるときは最初に **GT** ***** と押してください。

例 $100+200+300 = ①$
 $\begin{array}{r} +) 500-600+700 = ② \\ \hline \text{グランドトータル} = ③ \end{array}$

スイッチ	キ ー 操 作	表 示	印 字	備 考
	GT *			
	100 $\left[\begin{smallmatrix} + \\ \equiv \end{smallmatrix} \right]$	100.	100・+	
	200 $\left[\begin{smallmatrix} + \\ \equiv \end{smallmatrix} \right]$	300.	200・+	
	300 $\left[\begin{smallmatrix} + \\ \equiv \end{smallmatrix} \right]$	600.	300・+	
	*		003	アイテムカウンタの内容 ①
		600.●	600・*+	
	500 $\left[\begin{smallmatrix} + \\ \equiv \end{smallmatrix} \right]$	500.●	500・+	
	600 $\left[\begin{smallmatrix} - \\ \equiv \end{smallmatrix} \right]$	100.●	600・-	(赤色で印字)
	700 $\left[\begin{smallmatrix} + \\ \equiv \end{smallmatrix} \right]$	600.●	700・+	
	*		001	アイテムカウンタの内容 ②
		600.●	600・*+	
	GT		002	GT用アイテムカウンタの内容 ③
		1,200.	1,200・*G	

メモリー計算

- メモリー計算を始めるときは最初に **[*M]** を押してください。

例 $46 \times 78 =$ ①
 $+) 125 \div 5 =$ ②
 $-) 72 \times 8 =$ ③

 合計 ④

スイッチ	キー操作	表示	印字	備考
OFF P P-IC ON 	[*M]			
	46 [×]	46.	46・×	
RATE GT SET 	78 [M+]	3,588.^M	78・= 3,588・+M	①
K・A 	125 [÷]	125.^M	125・÷	
	5 [M+]	25.^M	5・= 25・+M	②
↑ 5/4 ↓ 	72 [×]	72.^M	72・×	
F 6 3 2 1 0 	8 [M-]	576.^M	8・= 576・-M	③ (赤色で印字)
	[◇M]	3,037.^M	3,037・◇M	④
	[*M]	3,037.	3,037・*M	

アイテムカウント計算

例

伝票番号	伝票枚数	金額
1	1	100.55
2	1	200
3	1	200
4	1	400.55
5	1	500.65
合計	(a)	(b)

スイッチ	キー操作	表示	印字	備考
OFF・P・P・IC ON 	* 100.55	100.55	100.55+	(a)(アイテムカウンタの内容) (b)
RATE GT・SET 	± 200	300.55	200.00+	
K・A 	± 400.55	901.10	400.55+	
↑ 5/4 ↓ 	± 500.65	1,401.75	500.65+	
F 6 3 2 1 0 	*	1,401.75	005 1,401.75*	

平均値

例 右の表から、売上げの合計と平均値を求めます。

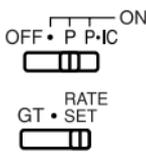
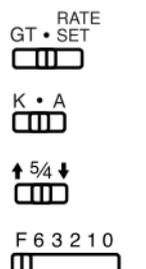
店名	売上げ(千円)
A	845
B	722
C	1210
D	962
E	1035

スイッチ	キー操作	表示	印字	備考
OFF・P P・IC ON 	845 	845.0	845・0+	
	722 	1,567.0	722・0+	
RATE GT・SET 	1210 	2,777.0	1,210・0+	
	962 	3,739.0	962・0+	
K・A 	1035 	4,774.0	1,035・0+	
	 AVG		005	アイテムカウンタの内容
↑5/4↓ 			4,774・0*	売上げ合計
F 6 3 2 1 0 		954.8	954・8 AG	平均値

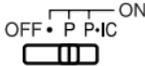
税計算

- お買いあげ後はじめて税計算を行うときは最初に税率を設定してください。

例1 税率を5%に設定します。800円の税額・税込額を求めます。

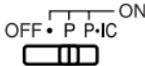
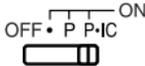
スイッチ	キー操作	表示	印字	備考
	* * 5 TAX+	5. 5.000	TX 5.000%	
	800 TAX+	840.	800. 40.TX 840.	税額 税込額

例2 税込表示額840円と525円の合計額・税額・税抜額を求めます。(税率：5%)

スイッチ	キ ー 操 作	表 示	印 字	備 考
 RATE GT SET  K A  ↑ 5/4 ↓  F 6 3 2 1 0 	840  525  	840. 1,365. 1,300.	840・+ 525・+ 1,365・* TX 65・- 1,300・	合計額 税額 (赤色で印字) 税抜額

税率(またはディスカウントレート)確認

例 設定されている税率(またはディスカウントレート)を印字します。(税率：5%)

スイッチ	キ ー 操 作	表 示	印 字	備 考
 (または)  RATE GT SET  他のスイッチはいずれの位置でも可。	  	5.000	TX 5・000%	

ディスカウントレート計算

例 ディスカウントレートを8%に設定します。800円の8%割引額を求めます。

スイッチ	キー操作	表示	印字	備考
ON OFF・P P・IC  RATE GT・SET 	  8  	8.- 8.000-	TX 8.000%	(赤色で印字) (赤色で印字)
RATE GT・SET  K・A  ↑ 5/4 ↓  F 6 3 2 1 0 	800 	736.	800・ 64・TX 736・	(赤色で印字)

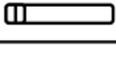
マルチ換算

- ・ お買いあげ後はじめてマルチ換算を行うときは最初に換算レートを設定してください。

例1 換算レート(1ドル=123.45円)を設定します。
120ドルを円に換算します。

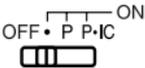
スイッチ	キー操作	表示	印字	備考
OFF $\overline{\text{ON}}$ P P IC  RATE GT SET 	* * 123.45 XRATE	123.45	TC 123.450=	
RATE GT SET  K A  ↑ 5/4 ↓  F 6 3 2 1 0 	120 XRATE	14,814.	120· 14,814·TC	

例2 換算レート(1メートル=39.3701インチ)を設定します。
472.4412インチをメートルに換算します。

スイッチ	キー操作	表示	印字	備考
 RATE GT・SET 	[*] [*] 39.3701 [×RATE]	39.3701 39.3701	TC 39.3701=	
RATE GT・SET  K・A  ↑ 5/4 ↓  F 6 3 2 1 0 	472.4412 [÷RATE]	12.	472.4412 12・TE	

換算レート確認

例 設定されている換算レートを表示します。(換算レート：1メートル=39.3701インチ)

スイッチ	キー操作	表示	印字	備考
 RATE GT・SET  他のスイッチはいずれの位置でも可。	[*] [*] [×RATE]	39.3701		

時間計算

例1 4時間15分20秒+3時間50分18秒＝

スイッチ	キー操作	表示	印字	備考
ON OFF・P P・IC 	* 4 	4_00_--		
RATE GT・SET 	15  20 	4_15_00 4_15_20	4・15・20+	
K・A 	3 	3_00_--		
↑ 5/4 ↓ 	50 	3_50_00		
F 6 3 2 1 0 	18  * *	8_05_38 8_05_38	3・50・18+ 8・05・38*	答え

例2 1日に7時間45分ずつ5日間働いたときの合計時間を求めます。また、時給850円のときの賃金を求めます。

スイッチ	キ ー 操 作	表 示	印 字	備 考
OFF・P・P・IC ON 				
	7	7_00_--		
RATE GT・SET 	45	7_45_00	7・45・00×	
	5		5・=	
K・A 		38.75	38・75*	合計時間
		38.75	38・75×	
	850		850・=	
F 6 3 2 1 0 		32,937.5	32,937・5*	賃金

- 時間計算の結果表示後は、 を押すたびに60進数(時間表示)と10進数を交互に表示します。
- この製品は、次の時間計算ができます。
加減乗除算、定数計算、メモリー計算、グランドトータル計算、平均値計算、パーセント計算
- 計算範囲は -999999時間59分59秒 ~ 999999時間59分59秒 です。
- 時間計算は、60進数を10進数に変換し、13桁目を切り捨てて計算します。このため、誤差を生じることがあります。
なお、60進数で表示する場合は“秒”未満の端数を四捨五入して表示します。
- この製品の60進数を含む計算で得られる結果は、次のとおりです。

〈加 算〉(減算も同様)	〈乗 算〉(除算も同様)
60進数+60進数=60進数	60進数×60進数=10進数
60進数+10進数=60進数	60進数×10進数=10進数
10進数+60進数=60進数	10進数×60進数=10進数

エラーについて

次の場合はエラーとなり、“E”シンボルを表示します。(電源/プリント/アイテムカウントスイッチが“P”または“P・IC”で②、③、④の場合はさらに“O・E”を印字します。)

このときは **[*]** でエラーを解除してください。(①の場合は **[CE]** または **[←]** を押して解除してください。引き続き計算を行うことができます。)

① 12桁を超える(小数部のみの場合は11桁を超える)置数を行ったとき

(例 1234567890123)

② 計算(途中)結果の整数部が12桁を超えたとき

(例 $\overline{\text{F63210}}$
999999999999 **[±]** 1 **[±]**)

③ メモリー(グランドトータルメモリー含む)の数値の整数部が12桁を超えたとき

(例 $\overline{\text{F63210}}$
[*M] 999999999999 **[M+]** 1 **[M+]**)

④ 除数が0の除算を行ったとき

(例 5 **[÷]** 0 **[±]**)

〈ご注意〉

印字中に強度の外来ノイズやショックを受けたとき、ごくまれに“E”シンボルを表示し、印字が途中で止まることがあります。このようなときは、**[*]** を押してエラーを解除し、最初から計算をやり直してください。

紙づまりにより、印字が途中で止まった場合は、つまった紙を取り除き、上記方法にてエラーを解除してください。

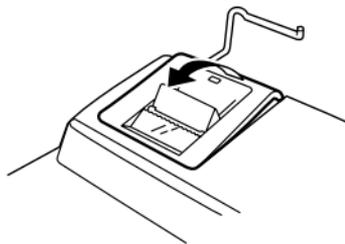
インキリボンの交換

本機のプリンタは、インキリボンを使用しています。印字が薄く、見えにくくなった場合、下記の手順で、CS-2629A用インキリボン(TY-1130)と交換してください。

〈ご注意〉

- 本機のプリンタ(インキリボン)に、ペン(筆記)用インキ、印刷用インキなどを使用しないでください。ペン用インキ、印刷用インキなどを使用されますと、プリンタを損傷することがあります。
- プリンタ内部には触れないでください。故障の原因となります。

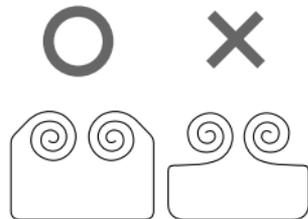
- ① ロールペーパーを取り外し、電源/プリント/アイテムカウントスイッチを“OFF”にして電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
- ② プリンタカバーを図の矢印方向に引き上げて取り外してください。



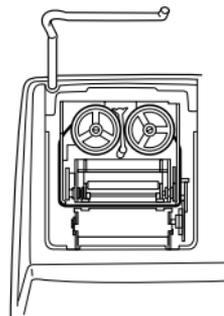
- ③ 古いインキリボンを取り外してください。

- ④ 新しいインキリボンを取り付けます。

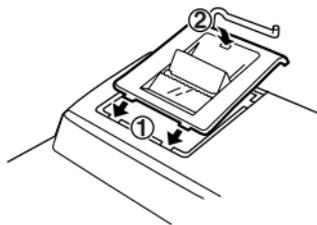
リールには左右がありますので、インキリボンの巻いてある方向に注意して(図2)、リール検出レバーを中側によせ、リボンの黒い方が上になるようにリールをリールシャフトに差し込んでください。



- ⑤ リールを左右とも差し込んだら、各リボンガイドの外側にそってインキリボンを掛けてください。



- ⑥ リボンを掛け終わったら、リボンのゆるみをなくすため、片方のリールを回してリボンのゆるみを巻き取ってください。
- ⑦ プリントカバーを図の①②の順で取り付けてください。



- ◆ インキリボンをお求めの際は、もよりの当社製品取扱店に“CS-2629A用インキリボンTY-1130”と指定して、お買い求めください。
- なお、当社製品取扱店でお求めになれない場合は、別紙ご案内に記載のサービス会社にお申し付けください。

メモリー保護用電池の交換

メモリー保護用電池の交換時期

電源プラグをコンセントに接続したときは、 を押して日付、時刻を確認してください。
日付や時刻が大きく違っているときはメモリー保護用電池を新しいものに交換してください。

メモリー保護用電池は、電源コードのプラグ(電源プラグ)をコンセントに接続していないときに、常温(25℃)で約2,500時間、日付や時刻、換算レート、税率(またはディスカウントレート)を保持します。

メモリー保護用電池が消耗すると、電源プラグをコンセントから抜いたときに日付や時刻がリセット(初期化)されますので、電源プラグをコンセントに接続したときは  を押して日付、時刻を確認してください。

メモリー保護用電池の交換方法

- ① 電源/プリント/アイテムカウントスイッチを“OFF”にして、電源プラグをコンセントから抜きます。
- ② 裏面の電池ふたを取り外してください(図1)。
- ③ 消耗した電池を取り外し、新しいリチウム電池を乾いた布で良く拭いて、“+”面を上にして入れてください。
- ④ 電池ふたを取り外したときと逆の手順で取り付けてください。

- ⑤ 本体裏面のリセットスイッチを押します。

(41ページ「異常が発生した場合の処理」参照)

* 時計が2005年01月01日午前12時00分00秒から動きはじめます。

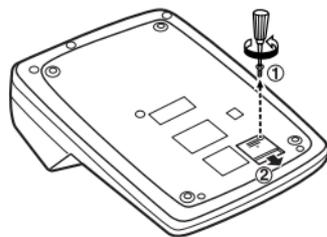


図1

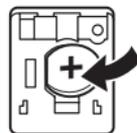


図2

メモリー保護用電池交換後の操作

- 電源プラグをコンセントに接続して電源を入れ、“0.”が表示されることを確認してください。
もし表示されないときは電池を入れ直してみてください。
- 日付や時刻、換算レート、税率(ディスカウントレート含む)を設定してください。
- 裏面の電池交換日ラベルに、次の電池交換の日安として、電池交換をした年・月を書いておいてください。

仕 様

形 名	CS-2629A
表 示	けい光表示管（数字12桁＋記号1桁表示）
印字桁数	18桁（数字12桁、コンマ3桁、小数点1桁、シンボル2桁）
計算桁数	12桁
計算機能	四則計算、定数計算、パーセント計算、割増・割引計算、メモリー計算、売価計算、原価計算、変化率計算、税計算、マルチ換算、時間計算など
時計機能	精度：平均月差±90秒以内（使用温度25℃） 表示内容：年月日、時分秒、A（午前）／P（午後） 印字内容：年月日、時分、A（午前）／P（午後） 時間制：12時間制（入力は24時間制）
印字速度	約4.3行／秒 （使用温度25℃で 951・＋ を連続的に印字した場合。なお、印字速度は印字桁数、印字する数字などにより変化します。）
記録紙	幅57～58mm、外径80mm以下のロールペーパー（推奨：ROL-P-4）

電 源	動作用 AC 100V 50/60Hz メモリー保護用 3V \pm (DC)：リチウム電池（CR2032）1個
電池使用時間	メモリー保護用 約2,500時間 （使用温度 25℃で電源プラグをコンセントに接続していない場合） ●使用環境や使用方法により変動します。
消費電力	3.8W
使用温度	0℃～40℃
外形寸法	幅222mm×奥行327mm×厚さ78mm
質 量	約1.84kg（電池含む）
付 属 品	リチウム電池1個（本体内蔵）、電池交換日ラベル（本体裏面に貼り付け済み）、ロールペーパー1巻、インキリボン1個（本体内蔵）、取扱説明書、お客様ご相談窓口のご案内

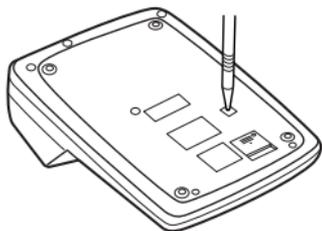
異常が発生した場合の処理

この製品をご使用中に強度の外来ノイズやショックを受けた場合などに、ごくまれにすべてのキーが動かなくなるなどの異常が発生することがあります。

このようなときは、本機裏面のリセット(RESET)スイッチを押してください。

なお、リセットスイッチは次の場合にのみ押してください。

- 異常が発生し、すべてのキーの機能が働かないとき



〈ご注意〉

- リセットスイッチを押すと、設定していた日付や時刻、換算レート、税率(またはディスカウントレート)、メモリー(グランドトータルメモリー含む)の内容はクリアされます。また、アイテムカウンタや計算途中の内容もクリアされます。
- リセットスイッチを押すときはボールペンなどで押してください。針やシャープペンシルなど、先のとがっているものや折れやすいものは使用しないでください。
- リセットスイッチを押したら、電源/プリント/アイテムカウントスイッチを“ON”位置にし、“0.”が表示されることを確認してください。

アフターサービスについて

◆保証について

1. この製品には取扱説明書の巻末に保証書がついています。
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
2. 保証期間はご購入の日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
3. 保証期間後の修理は…
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

◆補修用性能部品の保有期間

- 当社はプリンタ電卓の補修用性能部品を製品の製造打切後7年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

◆修理を依頼されるときは

1. 異常があるときは使用をやめて、電源プラグをコンセントから抜き、ご購入の販売店にこの製品を**お持込み**のうえ、修理をお申し付けください。
ご自分での修理はしないでください。大変危険です。
2. アフターサービスについてわからないことは…
ご購入の販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

◆お問い合わせは

この製品についてのご意見、ご質問は、もよりのお客様ご相談窓口へお申し付けください。付属の「お客様ご相談窓口のご案内」のとおり、全国にお客様ご相談窓口を設けております。

保証書（保証規定）

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買いあげの販売店にご依頼ください。

お買いあげ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認いただき、記入のない場合はお買いあげの販売店にお申し出ください。

ご転居・ご贈答品でお買いあげの販売店に修理をご依頼できない場合は、製品に同梱しております「お客様ご相談窓口のご案内」をご覧のうえ、もよりのサービス会社へご持参、またはお送りください。

本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買いあげ販売店、または当社サービス会社が無料修理いたします。
なお、故障の内容によりまして、修理にかえ同等製品と交換させていただくことがあります。
2. 保証期間内でも、次の場合は有料修理となります。
 - (イ) 本書のご提示がない場合
 - (ロ) 本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
 - (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
 - (ニ) お買いあげ後に落とされた場合などによる故障・損傷。

(ホ) 火災・公害・地震および風水害その他天災地変など、外部に要因がある故障・損傷。

(ハ) 消耗品（リチウム電池、ロールペーパー、インキリボン）が損耗し取り替えを要する場合。

(ト) 持込修理の対象製品を直接メーカーへ送付した場合の送料などはお客様のご負担となります。また、出張修理などを行った場合には、出張料はお客様のご負担となります。

3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
(THIS WARRANTY CARD IS ONLY VALID FOR SERVICE IN JAPAN.)

★ この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、および、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理につきまして、おわかりにならない場合はお買いあげ

の販売店、またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理メモ

〈郵送についてのお願い〉

郵送される場合には次のことをご注意ください。

1. 保証期間中であるときは、本書を製品に同梱ください。
2. 製品は緩衝材に包んでボール箱に入れるか、または郵送用の袋(メールパック：文具店などでお求めいただけます)などに入れ、輸送中の損傷を防ぐようご配慮ください。
3. 紛失などを防ぐため、簡易書留をご利用ください。

●製品についてのお問い合わせは・

お客様相談センター

東日本相談室 TEL **043-299-8021** FAX **043-299-8280**

西日本相談室 TEL **06-6794-8021** FAX **06-6792-5993**

《受付時間》 月曜～土曜：午前9時～午後6時 日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

●修理のご相談は・

製品に同梱の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

シャープ株式会社

本社 〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
情報通信事業本部 〒639-1186 奈良県大和郡山市美濃庄町492番地